

「補正予算ってなあに?」...年度途中における災害の発生、法改正などに対応するため、当初予算額を増額または減額する予算のことです。



インターネット中継 準備完了!



議場内に設置されたモニター

昨年度の歳出は

約**472億297万円**

【平成21年度一般会計決算認定】

決算審査は決算特別委員会で
集中審査

審査経過と概要は決算特別委員会のページ参照

今回の補正予算で追加された主なもの

なんだったの? 春の事業仕分け

一般会計補正予算(第3号)などを審議

平成22年深谷市議会第3回定例会は、9月1日から27日までの27日間の日程で開かれました。
平成21年度決算認定関連議案11件の他に、条例の制定1件、条例の一部改正6件、補正予算4件、人事案件1件の23議案が市長から提出され、審議されました。

●道の駅管理事業 1億2583万6千円

春の事業仕分けでは駐車場整備費が「要改善」とされた。6月の補正予算では見送られたが9月の補正予算で復活計上された。

問 駐車場整備ということだが、何台分増やすのか。
答 道の駅おかべについては、205台増となり、拡張後には314台となる。また、道の駅はなぞのについては、114台増となり、拡張後には188台となる。



道の駅おかべ



道の駅はなぞの

●予防接種事業 2523万9千円

日本脳炎予防接種の積極的な接種勧奨を一部再開するための経費。(平成22年度は3歳児に対する初回接種)



問 市が整備する理由を聞きたい。
答 道の駅そのものが市の所有ということで、その所有者が整備をするということが原則となっている。

●赤ちゃんの駅整備事業 270万円

県の「赤ちゃんの駅設置事業」を活用し、「赤ちゃんSA(スマイルエリア)」の備品等の充実を図る経費。



条例

●男女共同参画の拠点ができる

勤労者家庭支援施設(旧L・フォルテ)が、男女共同参画推進センター(L・フォルテ)として11月4日(木)から利用開始。多目的ホール、レッスン室、講習室、図書室などが利用できる。

9月定例会では、この施設の設置にかかる条例が市長より提出され、全会一致で可決された。



旧Lフォルテ



外観



ロビー